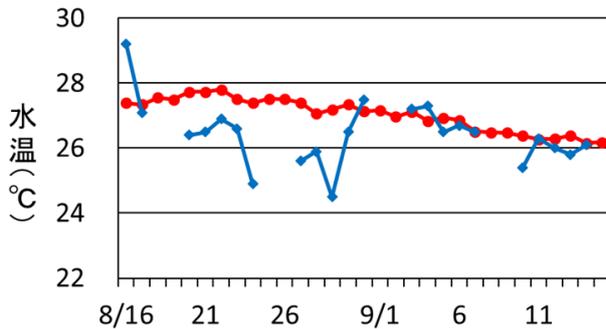


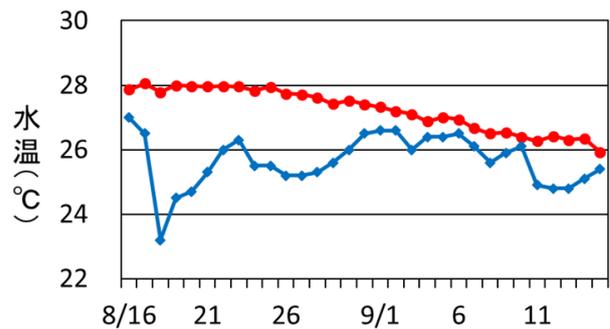


### 【海の状況 (8/16~9/15)】

- ・小川地先の表面水温… 期間の中盤まで平年よりかなり低め (平年差-1.5~-1.0℃) からやや低め (平年差-1.0~-0.5℃) で推移した。終盤は平年並み(平年差±0.5℃)で推移した。(図1)  
※平年は、神子地先の過去30年平均
- ・米ノ地先の表面水温… 期間の中盤まで平年よりはなはだ低め (平年差-1.5℃~) で推移したが、以降は平年よりやや低め (平年差-1.0~-0.5℃) から平年並み(平年差±0.5℃)で推移した。(図2)



◆ 本年    ● 平年 (過去30年平均)  
図1. 若狭町小川地先における表面水温の推移



◆ 本年    ● 平年 (過去20年平均)  
図2. 越前町米ノ地先における表面水温の推移

### 【若狭湾および周辺海域の海況：8月】

8月の若狭湾およびその周辺海域の水温分布は、表層(0m)では兵庫および石川・富山の沿岸から沖合で、28℃~と前年より高くなっていた。また、若狭湾の一部で26~28℃と前年より低くなっていた。水深100mでは山陰・若狭沖の冷水域の規模が前年より大きく、また、沿岸に近づいていた。(図3)

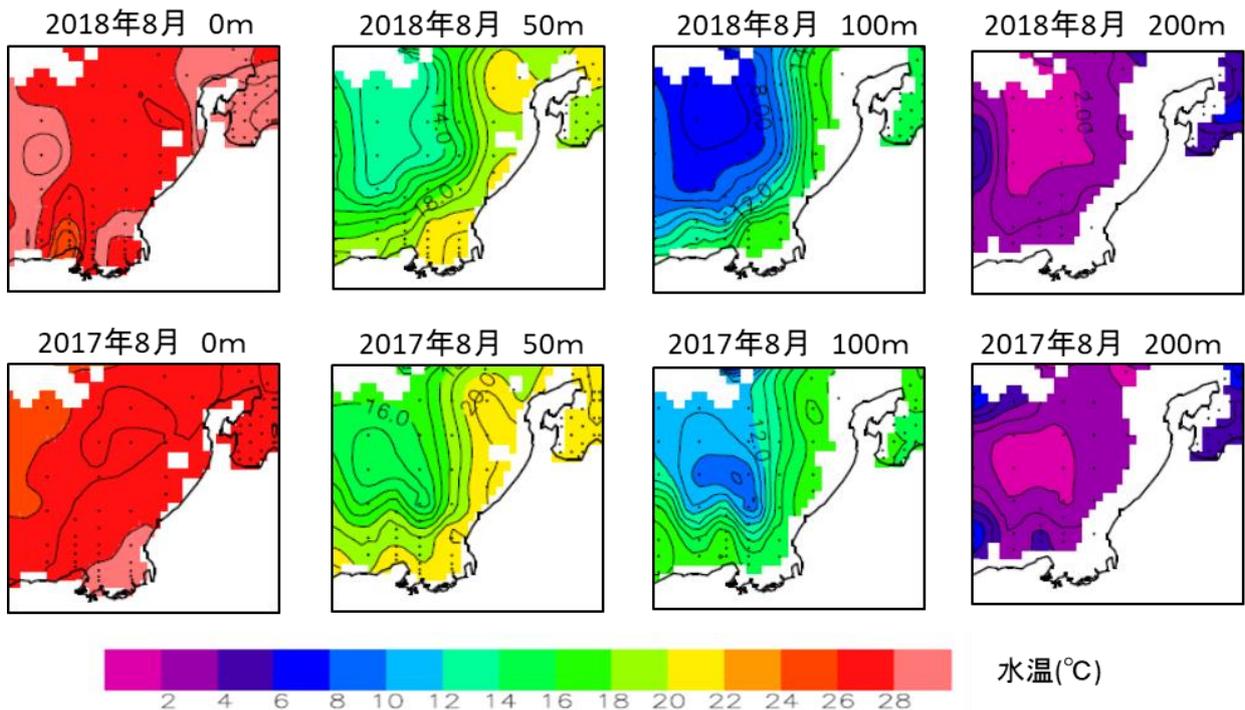


図3. 若狭湾およびその周辺海域の水温分布図 (日本海区水産研究所の日本海漁場海況速報より抜粋)

# 大 型 ク ラ ゲ 情 報

福井県では7/4の入網以降、大型クラゲの目撃情報はありません。

福井県水産試験場では、8/30-31に京都府との県境沖合付近および若狭湾沖合で大型クラゲ中層トロール・目視調査を実施しましたが、大型クラゲは確認されませんでした。10月末にも目視調査を行う予定です。

しかし、最近でも長崎県から兵庫県にかけての定置網および石川県の底引き網に入網が確認されております。今後も大型クラゲの漂着または入網には十分ご注意ください。

(漁場環境グループ 桂田 慶裕)

## 〔県内の漁模様：8月〕

2018年8月の県内の総漁獲量は494tで、昨年同月と比べて60t下回った。

### 〔定置網〕

漁獲量は342tで、昨年同月と比べて50t下回った。サバ類、ブリ類、シイラ等は上回り、カタクチイワシ、アジ類、サワラは下回った。

### 〔底びき網〕

漁獲量は20tで、昨年同月と比べて4t上回った。

### 〔釣り・その他〕

漁獲量は132tで、昨年同月と比べて15t下回った。アジ類、シイラ、カマス等は上回り、キダイ、アマダイ、スルメイカ等は下回った。

表. 主要魚種の漁法別漁獲量(8月)

定置網 (kg)						底びき網 (kg)					
魚種名	2018年	2017年	平年	前年差	平年差	魚種名	2018年	2017年	平年	前年差	平年差
マイワシ	1,546	2,185	557	-639	989	ハタハタ	945	945	1,809	0	-864
カタクチイワシ	2,875	10,448	7,560	-7,574	-4,685	アカエビ	18,105	14,707	18,257	3,398	-152
アジ類	13,282	22,235	45,539	-8,953	-32,257	その他	1,010	535	606	475	404
サバ類	28,739	10,012	8,721	18,727	20,017	合 計	20,061	16,187	20,673	3,874	-612
カジキ類	1,870	1,120	5,108	751	-3,237	釣り、延縄、さし網、その他の漁法 (kg)					
カツオ類	1,333	1,837	5,676	-504	-4,343	魚種名	2018年	2017年	平年	前年差	平年差
ブリ類	95,361	64,744	125,546	30,617	-30,186	アジ類	2,507	114	1,069	2,394	1,438
(ブリ)	406	192	268	214	138	シイラ	2,643	8	-9	2,635	2,652
(ワラサ)	116	326	4,684	-211	-4,569	サワラ	1,517	68	318	1,449	1,198
(ハマチ)	38,616	17,198	41,900	21,418	-3,283	キダイ	15,186	19,058	16,681	-3,871	-1,495
(ツバス)	34,758	27,197	55,378	7,561	-20,620	アマダイ	20,073	28,557	25,185	-8,483	-5,112
(アオコ)	21,465	19,831	23,317	1,634	-1,852	カマス	2,781	7	2	2,774	2,779
ヒラマサ	11,296	629	4,647	10,667	6,649	メバル類	1,536	2,147	3,195	-611	-1,659
シイラ	114,658	87,747	52,752	26,911	61,906	スルメイカ	2,040	6,361	3,402	-4,321	-1,362
サワラ	36,344	155,552	113,431	-119,209	-77,087	ケンサキイカ	2,820	635	7,719	2,185	-4,899
マダイ	5,226	5,786	5,227	-560	-2	タコ類	6,685	8,412	14,753	-1,727	-8,068
その他タイ	1,549	4,891	1,801	-3,343	-252	その他	73,962	81,154	110,670	-7,192	-36,708
スズキ	5,141	3,618	5,461	1,524	-320	合 計	131,750	146,519	182,984	-14,769	-51,234
ヒラメ	682	657	718	25	-35	全漁法 (kg)					
ケンサキイカ	9,210	2,743	7,651	6,467	1,559	魚種名	2018年	2017年	平年	前年差	平年差
その他イカ	447	19	165	428	282	合 計	494,017	554,555	614,568	-60,537	-120,551
その他	12,648	17,626	20,351	-4,978	-7,703						
合 計	342,207	391,849	410,911	-49,642	-68,704						

※1 平年の値は2008-2017年の10年平均です。 ※2 ( )は銘柄、その他カレイはアカガレイ以外のカレイ類、その他エビはアカエビ以外のエビ類です。

※3 数値は小数点以下を四捨五入しています。

## 〔近隣府県の漁模様〕

(漁獲状況…石川県：8月の定置網1日あたりの漁獲量。京都府：8月にJF京都漁連舞鶴地方卸売市場へ水揚げされた定置網1日あたりの漁獲量。兵庫県：8月の余部定置網1日あたりの漁獲量。鳥取県：8月中旬～9月上旬のまき網1統あたりの漁獲量。)

石川県…定置網…シイラ5.3t、フクラギ・コゾクラ(1kg以下のブリ)4.1t、サバ類3.6t、マイワシ3.4t、サワラ類2.6t

京都府…定置網…アオコ1.2t、マアジ0.6t、シイラ0.6t、サワラ類0.3t、ヒラマサ0.3t、ツバス0.2t

兵庫県…定置網…マアジ123kg、シロイカ(ケンサキイカ)83t、ツバス(1.5kg未満のブリ)39kg、カワハギ17kg

鳥取県…まき網…ブリ類8.9t、マサバ5.0t、マアジ1.7t、ウルメイワシ0.3t、マイワシ0.1t

(漁場環境グループ 山下 慎也)